

医薬品・医療機器等安全性情報 336 号（平成 28 年 9 月 6 日）

【1】 オランザピン

販売名(会社名)	① ジプレキサ錠2.5mg, 同錠5mg, 同錠10mg, 同ザイデイス錠2.5mg, 同ザイデイス錠5mg, 同ザイデイス錠10mg, 同細粒1%(日本イーライリリー)他 ② ジプレキサ筋注用10mg(日本イーライリリー)
薬効分類等	精神神経用剤
効能・効果	① 統合失調症 双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善 ② 統合失調症における精神運動興奮

《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》

[副作用 (重大な副作用)]	<u>薬剤性過敏症症候群</u> :初期症状として発疹,発熱がみられ,更に肝機能障害,リンパ節腫脹,白血球増加,好酸球増多,異型リンパ球出現等を伴う遅発性の重篤な過敏症状があらわれることがあるので,観察を十分に行い,このような症状があらわれた場合には投与を中止し,適切な処置を行うこと。なお,ヒトヘルペスウイルス6(HHV-6)等のウイルスの再活性化を伴うことが多く,投与中止後も発疹,発熱,肝機能障害等の症状が再燃あるいは遷延化することがあるので注意すること。
-------------------	---

【2】 アゾセミド

販売名(会社名)	ダイアート錠30mg, 同錠60mg(三和化学研究所)他
薬効分類等	利尿剤
効能・効果	心性浮腫(うっ血性心不全), 腎性浮腫, 肝性浮腫

《使用上の注意(下線部追加改訂部分)》

[副作用 (重大な副作用)]	<u>無顆粒球症, 白血球減少</u> :無顆粒球症, 白血球減少があらわれることがあるので,観察を十分に行い,異常が認められた場合には投与を中止し,適切な処置を行うこと。
-------------------	--